

平成 21 年 11 月 4 日

各 位

東京都品川区西五反田一丁目 21 番 8 号
株 式 会 社 ガ イ ア ッ ク ス
代 表 執 行 役 社 長 上 田 祐 司
(コード番号：3775 名証セントレックス)
(連絡先) 執行役財務部長 小高奈皇光
TEL 03-5759-0376 (直通)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 2 月 10 日の決算発表時に公表いたしました平成 21 年 12 月期（自平成 21 年 1 月 1 日至平成 21 年 12 月 31 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（自平成 21 年 1 月 1 日至平成 21 年 12 月 31 日）
(単位:百万円)

(連結)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	2,700	50~150	40~140	0~100
今回修正予想 (B)	2,800	180	170	130
増減額 (B - A)	100	—	—	—
増減率 (%)	3.7%	—	—	—
ご参考前期実績 (通期)	2,596	84	82	2

2. 修正の理由

我が国の経済状況は、米国サブプライムローン問題を発端とした金融危機や、円高による景気減速といったマクロ要因により、全体的に停滞感が漂う市況となりました。また、当社を取り巻く事業環境は、「インターネット白書 2009」（監修：財団法人インターネット協会）によると、CGM（Consumer Generated Media）として注目を浴びたブログや SNS など、何かしらのコミュニティに参加している（閲覧のみも含む）ユーザーは昨年から減少に転じるなど市場全体が成熟化しつつある一方、SaaS/ASP は認知度、利用率ともに上昇するなど、新たな普及段階に入るサービス形態も存在しています。

このような状況のもと、当社グループは引き続きパッケージ販売によるストック型収益の拡

大、SNS・掲示板監視による健全サイト運営の徹底、ソリューションラインナップの充実に努め、経営基盤の発展に尽力して参りました。

平成21年12月期通期連結業績予想につきましては、様々に想定されるリスクを勘案してレンジ形式による開示とさせて頂いておりましたが、この度、通期業績の見通し確度が高まりつつあることを背景として、上記のとおり平成21年12月期通期連結業績予想を上方に修正いたします。

今後とも、株主様の期待に応えるべく企業価値の向上を目指して全社一丸となり事業拡大に取り組んで参る所存でございますので、何卒ご支援、ご指導賜ります様よろしく御願い申し上げます。

以上

〈業績等の予想に関する注意事項〉

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知おきください。